§ 274 . 点プラス線のアスペクト (・ -) を表現する二つの時称
織田昭 『新約聖書のギリシア語文法』, 教友社, 【806頁】

b . 慣用的・現在機能的完了

すでに § 77 の 2 にも言及した通り, 動詞の中には完了形で現在時称とほとんど変わらぬ意味を表すものがある。これは前項 a の「結果存続・効果現存」の完了が慣用として固定したものである。前掲のグラフで言えば (・ -) の (-) 強調の極端なものである。

ἐγὼ οἶδα αὐτόν . 私はその方を知っている (ヨハ7:29) .

ἐγὼ πέποιθα εἰς ὑμᾶς . 私は君たちを信賴している (ガラ5:10) .

πέπεισμαι καὶ ἐγὼ περὶ ὑμῶν .

私も君たちのことは 確信している (ロマ15:14) .

τί ἐστήκατε βλέποντες εἰς τὸν οὐρανόν;

あなたたちはなぜ, 天を見つめたまま突っ立っているのか? (使1:11)

ἔοικεν κλύδωνι θαλάσσης . 彼は海の大波に似ている (ヤコ1:6) .

同じような現在機能的完了に εἶωθα (<έθω) があるが, その過去完了の語形の εἰώθειν の外は, 名詞化した完了分詞 τὸ εἰωθός (ルカ4:16) が見られるだけで, ここに掲げるのに適した用例はない。

c . 成就・達成的完了

動詞の語義や文脈によっては, 点プラス線のアスペクトの前半, つまり点によって完結したプロセス (・) の方の表現に重点が傾くことがある。結果や効果の方が重視される a, b, c に比べて逆に動作の成就自体の方が関心の中心となる点で特色を持つ。第1例文は a(3) に掲げたのと同じ文であるが, 見方を変えるところの c の用例とも考えられる。

πεπληρώκατε τὴν Ἱερουσαλήμ τῆς διδασχῆς ἡμῶν . 1 の前書きを参照

結局あなたたちはエルサレムを自分たちの教えで満たしてしまった (使5:28) .

τὸν καλὸν ἀγῶνα ἠγώνισμαι , τὸν δρόμον τετέλεκα , τὴν πίστιν τετήρηκα .

私は戦いを立派に戦い抜いたし, 走るべき道程を走り終えたし, 信仰を守り通した (2テモ4:7) .

完結した三つの動作の結果が λοιπὸν ἀπόκειται μοι... と, 現在時称で別記されることから見ても, 三つの完了時称自体は (・) の部分が前面に出ていると考えられる。

ὁ Ἰησοῦς εἶπεν , Τετέλεσται .